令和7年3月

■建築概要

■敷地の概要

建設場所　北海道樺戸郡月形町1054-1、1055-1・-34、1056-3

敷地面積　約29,233㎡

都市地域区域外

■建物の概要

構造形式　鉄筋コンクリート造　3階建

延床面積　　：5,724.31㎡

校舎延床面積　：4,277.32㎡

屋体延床面積　：1,446.99㎡

建築面積　　：2,904.02㎡

■新しい義務教育学校のテーマ

- 新しい義務教育学校は、月形町で生まれた子どもたちが世代を超えて交流できる「**もう一つの家庭**」のような場所です。学年やステージごとの学習スタイルに合わせた**多様な教室や居場所づくり**を目指し、**学習意欲・想像力を高める学習空間**を計画します。
- 児童生徒が自ら学び、**未来社会を切り拓くための資質や能力**を育成できる多様な学習空間と、地域と連携できる学校づくりを行います。
- 子どもから大人までの交流を通じて、まちぐるみで子どもを見守り育てる「**ちいさなまち**」のような周辺環境と学校づくりを行います。

＜新しい義務教育学校の３つのテーマ＞

月形の子どもたちがのびのびと学習や活動ができる学校

・誰ひとり取り残さない、誰にでも居場所のある、居心地の良い学校
・自発的に好きなことを学び、探求できる学校

月形の町民が集まり学べるみんなの学校

・「月形の子どもは月形で育てる」町民みんなで子どもたちを見守り、みちびく学校
・児童生徒だけでなく、みんなが学び、交流できる学校

月形の未来へつながるあたらしい顔となる学校

・「学校づくりはまちづくり」町民みんなの生活の一部となり、豊かな暮らしへつなげる学校
・月形の歴史を受け継ぎ、未来へとつなげる学校
・将来に負担を残さない、長く安心して使える学校

■建物のコンセプト

①　３層吹き抜けによる広々とした学校エリア

- 学校エリアの中央に３層の吹き抜け空間を設け、一体感のある広々とした空間とします。
- 吹き抜けの上部にはハイサイドライトを設け、1階まで自然光が差し込む明るい空間とします。

②　地域開放エリアと学校エリアの明確なゾーニング計画

- 地域開放エリアと学校エリアを建物の北東側と南西側で明確にエリア分けし、地域住民と児童生徒の動線が交錯しない計画とします。

③　教育プログラムに適した教室配置

- 普通教室を4－3－2のまとまりで配置します。
- 普通教室の前に開放的なワークスペースを配置します。
- 授業の準備や個別指導などができる教師ステーションを各階に配置します。
- 個別に学習したり相談できる相談スペースを各階に配置します。

■地域開放のコンセプト

①　常時地域に開放する地域交流ホールとメディアセンター

- 地域交流ホールとメディアセンターは常時地域住民に開放し、児童生徒と地域住民が交流できる空間とします。

②　授業のない時間や放課後・休日に開放する特別教室とサブアリーナ

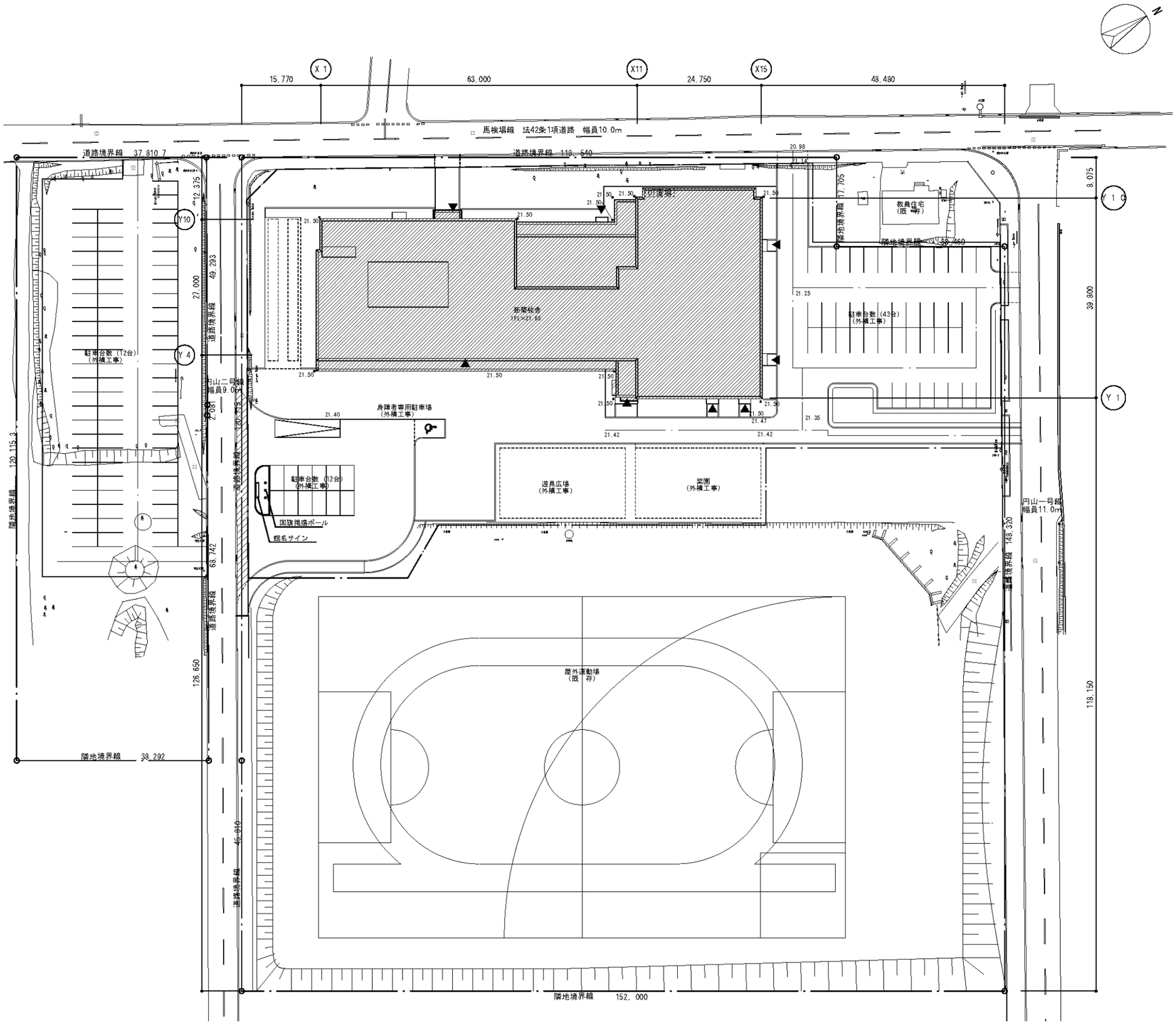
- 音楽室・視聴覚室、サブアリーナ、会議室、デザインスタジオ、キッチンスタジオは、授業や学校活動などに使用しない時間帯に、予約することで地域住民が利用できる計画とします。

③　放課後・休日に開放するアリーナ

- アリーナは予約することで放課後・休日に開放できる計画とします。
- メディアセンターを開放しない時間帯でもアリーナのみで地域開放できる計画とします。

■配置計画

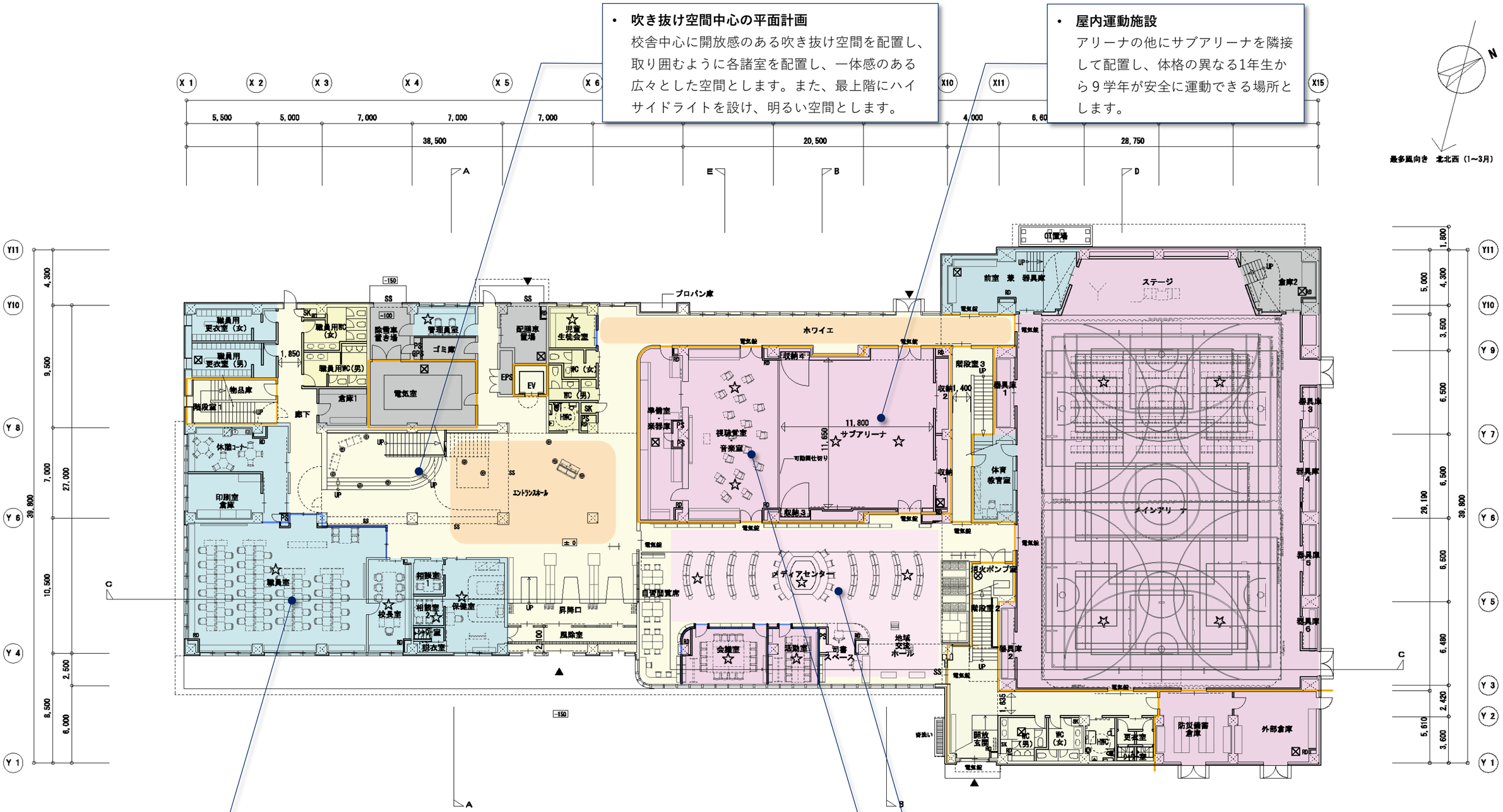
- 新しい校舎は敷地西側に配置し、既存の屋外運動場を活用した効率の良い配置計画です。校舎と屋内運動場は一体に整備し、コンパクトでまとまりのある建物です。
- メインアプローチは南側とし、駐車場を北側とすることで歩車分離を図り、児童生徒の安全な登校動線を確保します。職員室をグラウンド側に配置することで視認性を高くし、登下校時の児童生徒の様子やグラウンドを見渡すことが可能です。
- メインアプローチは浸水の恐れの少ない南側とし、安全な避難ができる計画とします。



■平面計画（1階）

- **吹き抜け空間中心の平面計画**
  校舎中心に開放感のある吹き抜け空間を配置し、取り囲むように各諸室を配置し、一体感のある広々とした空間とします。また、最上階にハイサイドライトを設け、明るい空間とします。

- **屋内運動施設**
  アリーナの他にサブアリーナを隣接して配置し、体格の異なる1年生から９学年が安全に運動できる場所とします。

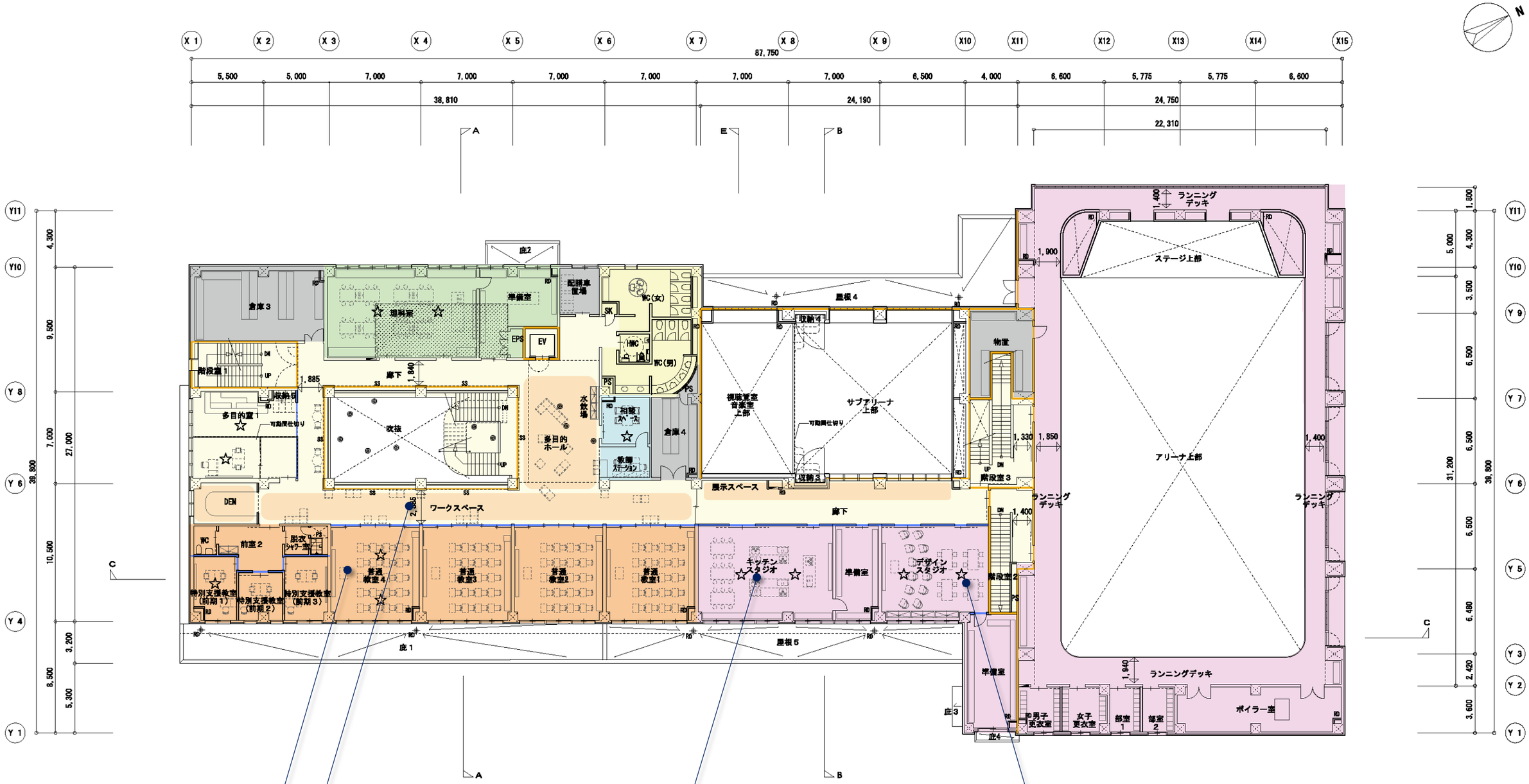


- **屋内外を見渡せる職員室**
  職員室はガラス張とすることで学校全体を見渡すことができ、死角がない計画とします。

- **視聴覚室＋音楽室**
  タブレット端末やノートパソコンなどのICT技術導入により視聴覚室の使用頻度が減少していることから、音楽室と視聴覚室は兼用して、防音仕様の壁や音響設備など共通の設えとする計画とします。また、サブアリーナと可動間仕切りにより一体空間とすることで、演奏会や演劇などのイベントに活用することができます。

- **地域に開放するメディアセンター**
  メディアセンターはみんなの図書室として地域住民に開放し、児童生徒と地域住民が交流できる新たな居場所とします。読み聞かせサークルや読書会など、地域住民と児童生徒の交流の場となります。

■平面計画（２階）



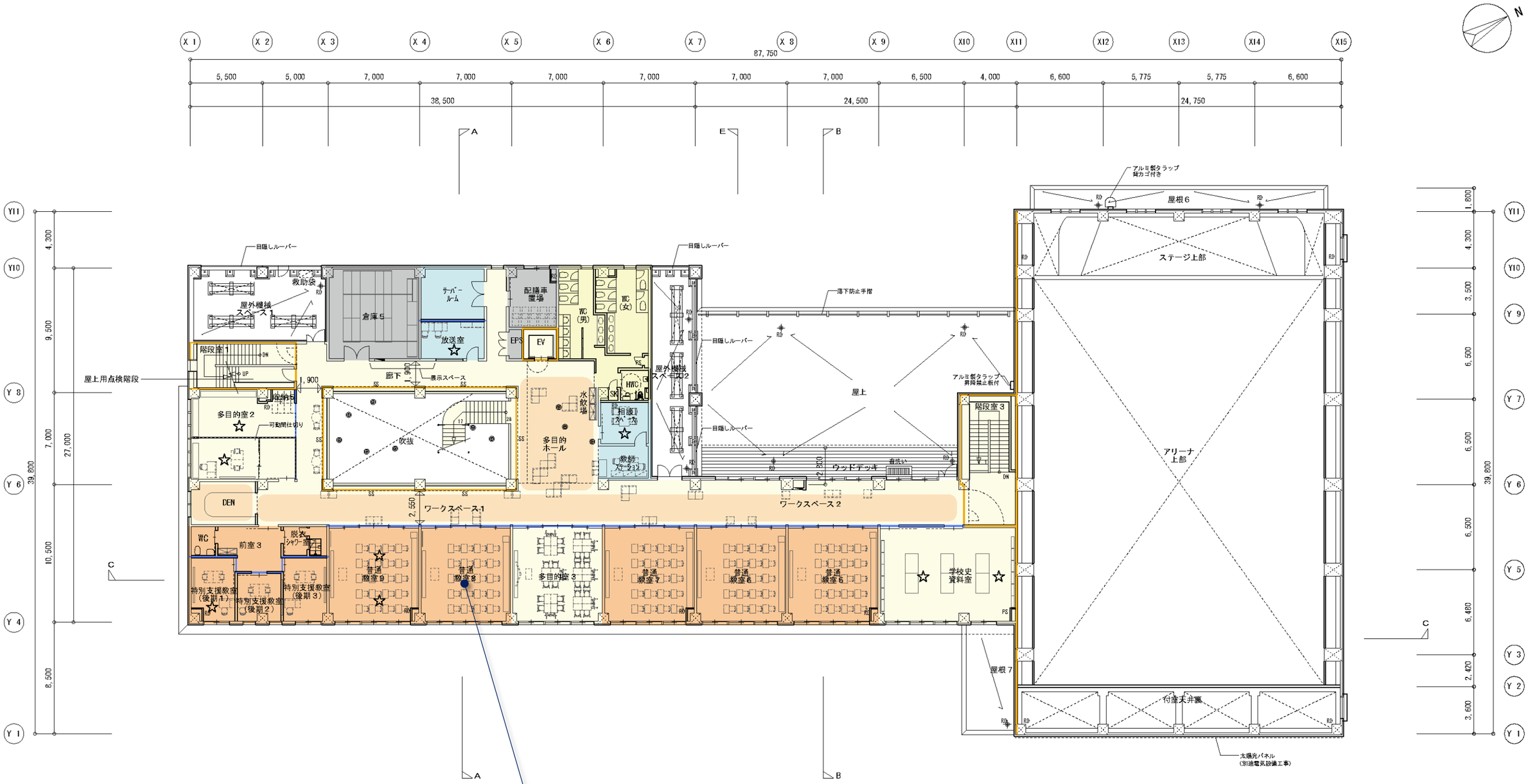
- **陽当たりのよい教室**
  普通教室と特別支援教室は２、３階の南側に配置します。回遊性のある廊下でつなげることで、のびのびと生活できる計画とします。

- **多様な学習に対応するワークスペース・自習スペース**
  教室前付近に個人に合わせた習熟度学習やグループ学習など多様な授業を行えるスペースを計画します。

- **キッチンスタジオ**
  家庭科室と多目的室（ランチルーム）は複合化し、一体空間とすることで、地域住民や外部講師を迎えての料理教室や昼食会などのイベントを行いやすくします。

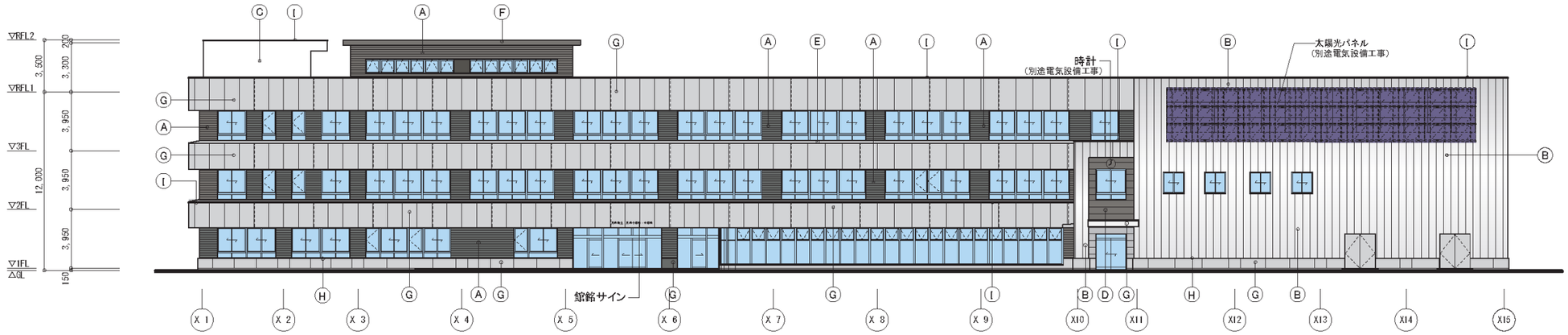
- **デザインスタジオ**
  図画工作室、美術室、技術室は一体的な広い空間としてまとめ省スペース化を図ります。収納や洗い場、工作器具などの備品を共用します。家具を移動させて広い教室とすることで、地域住民も参加できるものづくり教室などにも活用できます。

■平面計画（３階）

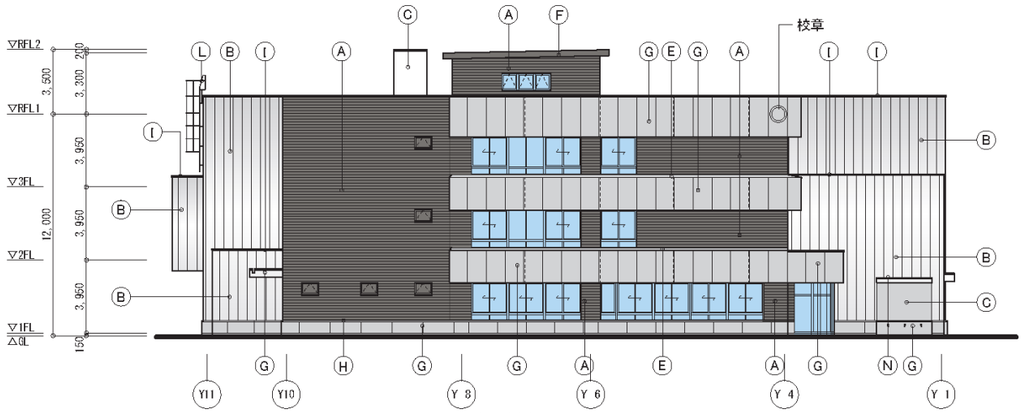


- **各年齢ステージでの分節配置**
  普通教室は各ステージ（1～4年：第Ⅰ期、5～7年：第Ⅱ期、8,9年生：第Ⅲ期）ごとにまとめて分節配置します。各ステージの最高学年でのリーダーシップを養いつつ、ステージが上がるごとに児童生徒自身が成長を感じられます。

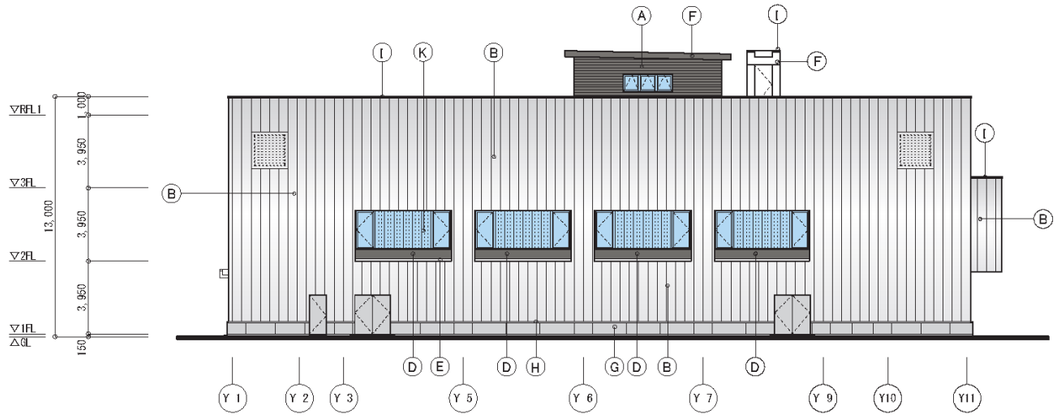
■立面計画



南東側立面図



南西側立面図



北東側立面図

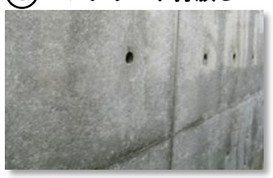
北西側立面図

■仕上げイメージ

Ⓐ ガルバリウム鋼板横葺き

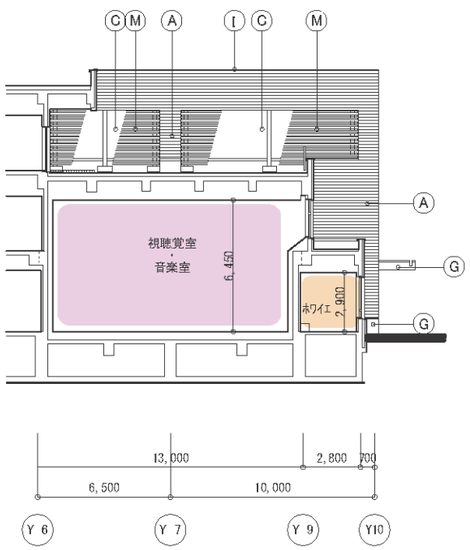
Ⓑ ガルバリウム鋼板縦ハゼ葺き

Ⓖ コンクリート打放し

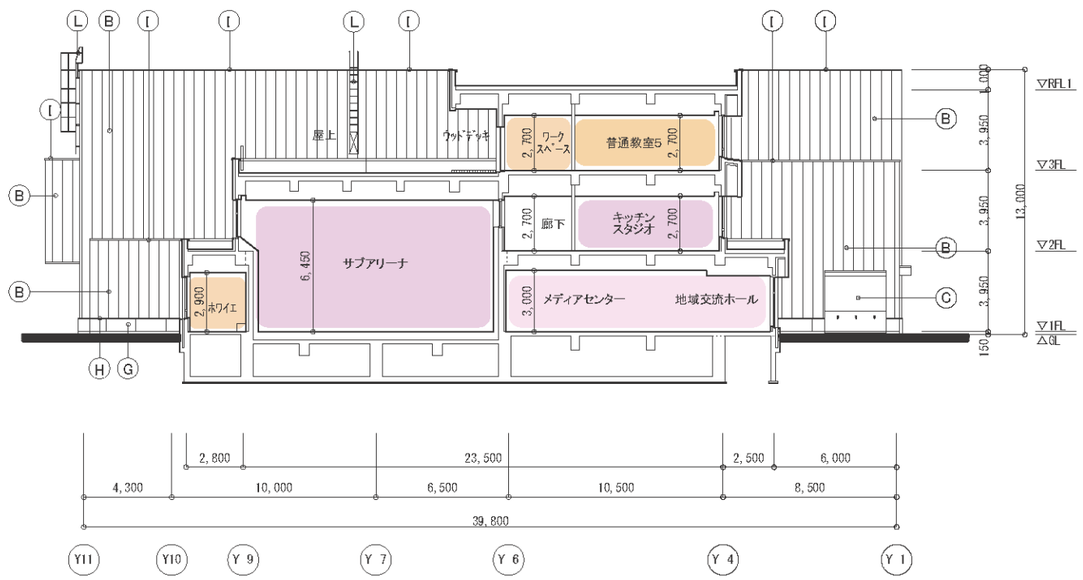


■断面計画

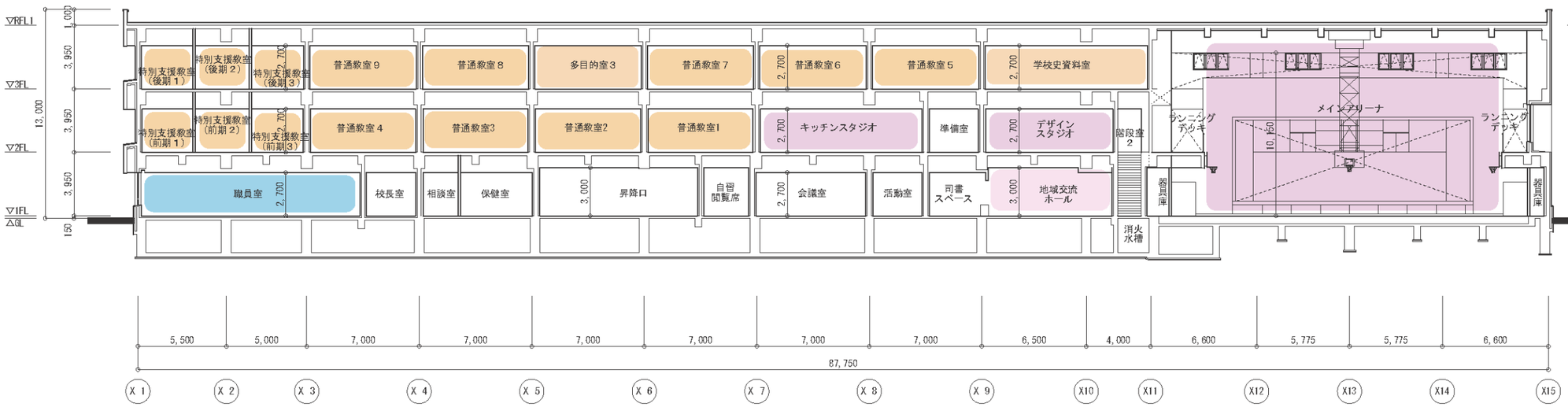
A断面



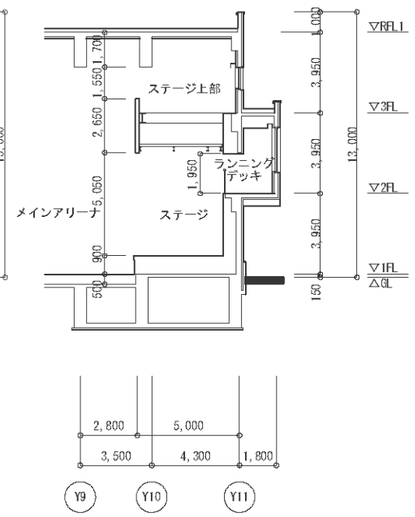
E断面



B断面



C断面



D断面

■内部仕上計画

- 木の温かみを感じながら、児童生徒が安心安全に使うことのできる素材とします。
- 手の届く部分は汚れに強い仕上を使い、メンテナンス性に配慮した計画とします。
- 普通教室や廊下など、生徒が一般的に利用する空間は木を多用し、床には複合フローリングを用い、壁にはシナベニヤを使用します。
- 特別教室については、用途に合わせて耐薬品性などの長尺シートを用います。
- 職員室や校長室などは、机のレイアウト変更を行いやすいようにＯＡフロアとします。
- 屋内運動場の床フロアは、運動性を考慮し、鋼製床＋複合フローリングとします。

室名	床	壁	天井
普通教室	複合フローリング	シナベニヤ　クリア塗装	ロックウール吸音板
特別教室	機能性長尺ビニルシート	シナベニヤ　クリア塗装	ロックウール吸音板
職員室等	OAフロア＋タイルカーペット	ビニルクロス	ロックウール吸音板
廊下・WS	複合フローリング	シナベニア　クリア塗装	ロックウール吸音板
トイレ	長尺ビニルシート（抗菌）	化粧ケイカル板	化粧石膏ボード
アリーナ	複合フローリング	有孔シナベニヤ	グラスウールボード
昇降口	磁器質タイル	シナベニア　クリア塗装	ロックウール吸音板

■木材利用計画

- 月形スギ保護林（植物群落保護林）の木材を、エントランスホールと吹き抜け空間に設置するモニュメントと、各所に配置するベンチに活用します。
- エントランスホールから吹き抜けまでの空間は「出会いの杜」と名付け、新しい学校の象徴空間とします。皮を剥いだスギの丸太を立て、木の大きさや力強さだけでなく月形町の歴史を感じられる杉柱モニュメントを計画します。

人と人とが出会い、月形の記憶を継承する象徴空間
『出会いの杜』

- 登下校の際に子供たちが顔を合わせ、あいさつや待ち合わせを行う場所となります。職員室にも面していることで、教職員とも顔を合わせる場所となります。
- 学級写真や卒業写真など、ひな壇を活用し記念撮影を行うことができる場所となります。
- 壇上から職員室を介して窓の外が見え、バスやお迎えの待合スペースとなります。
- ハイサイドライトから光が差し込み、林のような空間で、木の手触りやにおいを感じることで、子供たちや教職員がくつろぐことができるスペースとなります。
- 月形の子供たちの“出会い”の場となることで、卒業した後も長く記憶に残る空間となります。
- 130年前、囚徒によって植樹されてから、月形の歴史と共に長い年月を経て大きく成長した特別な意味を持つ木々が立ち並ぶ、神聖な“杜”のような空間となります。

■月形スギ保護林
（植物群落保護林）【国有林】
- 明治23年(1890年)に囚人が植えた杉
- 平均樹高21ｍのスギを18本伐採
- 森林管理署より有償譲渡

■出会いの杜のイメージ

■鳥瞰イメージ

■ 吹き抜け空間イメージ

■ ２階ワークスペースイメージ

■ メディアセンターのイメージ

■メインアリーナのイメージ